

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成25年10月10日(2013.10.10)

【公開番号】特開2012-249722(P2012-249722A)

【公開日】平成24年12月20日(2012.12.20)

【年通号数】公開・登録公報2012-054

【出願番号】特願2011-123031(P2011-123031)

【国際特許分類】

D 0 6 F 33/02 (2006.01)

【F I】

D 0 6 F 33/02 T

D 0 6 F 33/02 F

【手続補正書】

【提出日】平成25年8月23日(2013.8.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

本発明は、前記従来の問題を解決するものであり、その目的は、簡単な構造であっても外槽の内周面または洗濯兼脱水槽の外周面に汚れやゴミが付着するのを抑制できる洗濯機を提供することにある。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

本発明は、筐体と、前記筐体内に防振支持され内部に水を溜める外槽と、前記外槽内に回転自在に支持され洗濯物が収容される洗濯兼脱水槽と、前記洗濯兼脱水槽を回転駆動させる駆動装置と、前記外槽内に給水する給水手段を備えた洗濯機において、前記外槽の内周面または前記洗濯兼脱水槽の上部に散水する散水口が形成された水路部材を有し、前記給水手段により前記外槽内に水を溜めた状態ですすぎ工程を実行した後、脱水のために前記洗濯兼脱水槽の回転数を上昇させる途中段階で、前記外槽の内周面または前記洗濯兼脱水槽の上部に散水する。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 8】

本発明によれば、簡単な構造であっても外槽の内周面または洗濯兼脱水槽の外周面に汚れやゴミが付着するのを抑制できる洗濯機を提供することが可能となる。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

筐体と、前記筐体内に防振支持され内部に水を溜める外槽と、前記外槽内に回転自在に支持され洗濯物が収容される洗濯兼脱水槽と、前記洗濯兼脱水槽を回転駆動させる駆動装置と、前記外槽内に給水する給水手段を備えた洗濯機において、

前記外槽の内周面または前記洗濯兼脱水槽の上部に散水する散水口が形成された水路部材を有し、

前記給水手段により前記外槽内に水を溜めた状態ですすぎ工程を実行した後、脱水のために前記洗濯兼脱水槽の回転数を上昇させる途中段階で、前記外槽の内周面または前記洗濯兼脱水槽の上部に散水することを特徴とする洗濯機。

【請求項 2】

筐体と、前記筐体内に防振支持され内部に水を溜める外槽と、前記外槽内に回転自在に支持され洗濯物が収容される洗濯兼脱水槽と、前記洗濯兼脱水槽を回転駆動させる駆動装置と、前記外槽内に給水する給水手段を備えた洗濯機において、

前記外槽の上部の外槽カバーに水路部材が設けられ、この水路部材には、前記外槽の内周面または前記洗濯兼脱水槽の上部に散水する散水口が形成されており、

前記給水手段により前記外槽内に水を溜めた状態ですすぎ工程を実行し、このすすぎ工程で利用した水が排水弁を開けることで排水され、前記洗濯兼脱水槽を加速して所定回転数に達すると、前記散水口から前記外槽の内周面または前記洗濯兼脱水槽の上部に散水し、所定時間経過後に、前記洗濯兼脱水槽を更に加速し脱水工程へ移行することを特徴とする洗濯機。

【請求項 3】

前記所定回転数は 400 r/min 以上 600 r/min 以下であることを特徴とする、請求項 2 に記載の洗濯機。